

協働のまちづくりに関する職員アンケート

本市では現在、「丸亀市協働実行計画」に基づき協働のまちづくりを推進していますが、新たな計画として、「第2次丸亀市協働推進計画(仮称)」を令和5年度に策定する予定です。そこで、職員のみなさんの「協働」に対する認識や現状、マルタスの利用状況などを確認し、計画策定のための資料とすることを目的とした職員アンケートを実施することとしました。

また、アンケートへの回答を通して、みなさんに「協働」について考えていただく機会にもしたいと思っていますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【回答期限:1月18日(水)】生涯学習課

【あなた自身について】

問1. あなたの所属をお答えください。(選択は1つ)

- ① 市長公室 (市長公室付を含む) ② 総務部 ③ 健康福祉部
- ④ 市民生活部 ⑤ 都市整備部 ⑥ 産業文化部 ⑦ 消防本部
- ⑧ ボートレース事業局 ⑨ 教育部 ⑩ 議会事務局
- ⑪ 会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局

問2. あなたは丸亀市職員になって何年目ですか。(令和4年12月1日現在)(選択は1つ)

- ① 1～10年目 ② 11～20年目 ③ 21～30年目 ④ 31～40年目
- ⑤ 41年目～

【あなたが業務を進める際の庁内連携について】

問3. あなたが業務を進めるうえで、日ごろから他課職員と情報共有し、話し合っていますか。(選択は1つ)

- ① はい → 問5へ
- ② いいえ → 問4へ

問4. 問3で「②いいえ」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。(選択はいくつでも)

- ① 他課職員とかかわりながら業務を進める必要がないため
- ② 他課業務の内容がよく分からないため
- ③ 他課職員とどうにかかわりながら業務を進めればよいか分からないため
- ④ 情報共有や業務の管理に時間や手間がかかるため
- ⑤ 他課職員に気軽に話しかけにくいいため
- ⑥ その他 ()

問9. 問8で「①あった」「②少しあった」と答えた方にお聞きします。どのような効果・成果がありましたか。(選択はいくつでも)

- ① 市単独では実施できない事業が適切に実施できた
- ② よりきめ細かなサービスが提供できた
- ③ より的確に市民のニーズに応えることができた
- ④ 市の財政負担を軽減することができた
- ⑤ それぞれの特性やネットワークを生かして、事業の効果を高めることができた
- ⑥ 人のつながりを築くことができた
- ⑦ その他 ()

問10. 問8で「③あまりなかった」「④なかった」と答えた方にお聞きします。その理由として考えられることをお答えください。(選択はいくつでも)

- ① 市単独で行うより時間や手間が増えた
- ② 事業の目的や目標を共有できなかった
- ③ 役割分担や責任の所在が不明確だった
- ④ 事業の実施状況など、過程において情報を十分共有できなかった
- ⑤ それぞれの特性を生かして事業を実施することができなかった
- ⑥ その他 ()

【本市における協働の推進について】

「協働」は目的ではなく、課題解決のための選択肢を増やす一つ的手段です。
本市では、「信頼で築く丸亀市さわやか協働推進条例」において、「協働」を「市民等(※3)及び市が、それぞれの責任と役割分担に基づき、特性を尊重し、補完し合いながら、対等な立場で協力し合うことをいう。」と定義しています。

(※3) 市民、コミュニティ、市民団体、事業者

問11. 本市の施策や事業を推進していくうえで、市民等との協働についてどう思いますか。(選択は1つ)

- ① 必要と思う
 - ② どちらかといえば必要と思う
 - ③ どちらかといえば必要と思わない
 - ④ 必要と思わない
 - ⑤ 分からない
- 問12へ
- 問13へ
- 問14へ

問 12. 問 11 で「①必要と思う」「②どちらかといえば必要と思う」と答えた方にお聞きします。協働が必要と思う理由は何ですか。(選択はいくつでも)

- ① 市では対応が困難な地域課題に対応するため
- ② よりきめ細かなサービスを提供するため
- ③ より的確に市民のニーズに応えるため
- ④ 市民の自治意識向上を促進するため
- ⑤ 市の財政負担を軽減するため
- ⑥ 市の業務を軽減するため
- ⑦ 職員の意識改革のため
- ⑧ 市民活動団体等の活性化、基盤強化のため
- ⑨ その他 ()

問 13. 問 11 で「③どちらかといえば必要と思わない」「④必要と思わない」と答えた方にお聞きします。協働が必要と思わない理由は何ですか。(選択はいくつでも)

- ① 協働の実施には時間や手間がかかるため
- ② 事業に精通した協働の相手先が分からないため
- ③ 協働の相手と市の相互理解を行うことが難しいため
- ④ 協働の相手が市民ニーズを十分に把握しているとはいえないため
- ⑤ 市だけで対応した方が効率がよいため
- ⑥ その他 ()

問 14. 問 11 で「⑤分からない」と答えた方にお聞きします。「分からない」を選択した理由は何ですか。(選択はいくつでも)

- ① 協働の趣旨や目的が理解できないため
- ② 協働にふさわしい事業が分からないため
- ③ 協働に関する情報が不足しているため
- ④ 協働について考える時間がないため
- ⑤ 協働で業務を行ったことがないため
- ⑥ その他 ()

【あなたの協働に対する意識について】

問 15. あなたは、協働の推進をどの程度意識して業務を行っていますか。(選択は1つ)

- ① 常に意識している
- ② 必要に応じて意識している
- ③ あまり意識していない
- ④ 意識していない

問 16. 市が市民等との協働により業務を推進するためには、お互いの情報を公開するとともに情報を共有することが必要です。あなたは、市民等に情報を発信する際、相手が受け取りやすい方法と理解しやすい方法で伝えていますか。(選択は1つ)

- ① そう思う
- ② ある程度そう思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ そう思わない

【あなたのマルタスの利用状況について】

問 17. あなたはこれまでにマルタスを利用したことがありますか。(選択はいくつでも)

- ① 仕事で利用したことがある →問 18 へ
- ② 私用で利用したことがある } →問 19 へ
- ③ 利用したことがない }

問 18. 問 17 で「②仕事で利用したことがある」と答えた方にお聞きします。どのように利用しましたか。(選択はいくつでも)

- ① 貸会議室の利用
- ② チラシの設置
- ③ イベントなどの事業を館内外で実施
- ④ イベントなどの事業をマルタスと共催で実施
- ⑤ 打ち合わせ場所として利用（貸会議室を除く）
- ⑥ 協働に関する情報収集のためにマルタスのホームページや SNS を利用
- ⑦ 協働に関する相談や情報収集のために館内の市民活動支援カウンターを利用
- ⑧ その他（ ）

問 19. マルタスは庁舎との複合施設であり、2階には渡り廊下があります。あなたの業務推進にとって、マルタスの距離的な近さはメリットだと思いますか。(選択は1つ)

- ① 思う →問 20 へ
- ② 思わない } →問 21 へ
- ③ 分からない }

問 20. 問 19 で「①思う」と答えた方にお聞きします。メリットと思う理由は何ですか。

(選択はいくつでも)

- ① マルタスの会議室や館内外を業務推進のために利用しやすいため
- ② マルタス利用者を対象とした事業を実施しやすいため
- ③ 来庁者が待ち時間をマルタスで過ごすことができるため
- ④ マルタス職員と打ち合わせをしやすいため
- ⑤ マルタスに登録している市民活動団体と打ち合わせをしやすいため
- ⑥ その他 ()

【あなたの地域活動への参加状況について】

問 21. あなたは、仕事以外で地域活動に参加していますか。(選択は1つ)

- ① 積極的に参加している } →問 23 へ
- ② ときどき参加している } →問 22 へ
- ③ ほとんど参加していない } →問 22 へ
- ④ 全く参加していない }

問 22. 問 21 で「③ほとんど参加していない」「④全く参加していない」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。(選択はいくつでも)

- ① 関心はあるが、活動する時間がないため
- ② 関心はあるが、活動に関する情報がないため
- ③ 関心はあるが、組織の役員などになると大変なため
- ④ 地域活動に参加する必要性を感じないため
- ⑤ 地域活動に関心がないため
- ⑥ その他 ()

【自由記述】

問 23. 本市の協働推進について必要と思うことなど、ご意見を自由に記載してください。

ご協力、ありがとうございました。